

令和6年度
第4回 伯寿の郷ユニット型特養運営推進会議議事録

1. 日 時 令和6年11月19日(火) 14時～14時30分
2. 場 所 伯寿の郷 会議室
3. 出席者 家族様代表 1名様（入所者ご家族代表）
 地域住民代表者 1名様（前安田交流センター館長）
 知見を有する者 1名様（安田地区民生委員）
 市役所職員 1名様（安来市介護保険課）
 地域包括支援センター職員 1名様（包括支援センター相談支援員）
 施設職員 竹内施設長、山崎主任、今岡
4. 挨拶（施設長）
5. 会議次第
 - （1）入所者様の暮らしについて
 - （2）資質向上について
 - （3）質疑応答

議事録

議題に沿って、管理者より説明があり、質疑応答に入った。

【暮らしの内容説明】

9月の会で説明したご家族を招いての花火は久しぶりで、職員からも来年はもっとういふ形でやりたいね！等、積極的な意見が上がった。運動会、敬老会でも賑やかで、非日常が味わえて良かった。ここに入所しておられる方は自分の思いをどんどん言われるので、非日常が日常に替わっていけば良いと思っています。

（知見者）“非日常”という言葉に引っ掛かった。伯寿がどうこうと言うのではなく、花火や運動会は我々にとっては日常であるから寂しくなった、、、。私もどんどん歳を重ねていくのでしっかりと健康で居たいと改めて思いました。

（市職員）寒くなってきましたが、居室の温度管理はどうされているのですか？

（施設職員）各居室エアコンは独立しているため、各居室で室温調整（20～23℃）しています。湿度管理が大変で、適宜窓を開け外気を取り入れています。

（包括職員）身体拘束防止研修で、職員の何気ないケア（介助）が身体拘束となっているんですね。只、違和感に気付きそれを議題として提案し職員で検討することは良い事ですね。

(施設長) 今回は国の補助金を活用しているが、WIFI 設備から必要な為 700 万円程度かかります。そのため、施設によっては負担が大きく活用できる所とそうでない所の差が出てきます。

(知見を有する方) 今年は中学生の職場体験は実施するのか？

(職員) 伯寿への応募が無かったようで、実施しません。

(知見を有する方) 去年はいい体験が出来たと報告を受けていたので残念ですね。

(施設長) 人材確保について、市の介護保険課と一緒に取り組んでいます。先日、情報科学高校に出前授業をし、その生徒さんが来月、伯寿に探求学習に来ます。そこで得た事を、第一段として広瀬中学校で伝えるという内容です。直ぐに効果は出ないかもしれませんが大事な事だと思います。

(知見を有する方) 色々な取り組みは大事ですが、職員の待遇面を良くしないと難しいのではないのでしょうか。

次回 11月19日(火) 14時

～